



冬になると、池や川にさまざまなカモがやってきて楽しませてくれます。カモ類は、潜るか潜らないかで、2つに大別するのが普通です。潜らないカモは、水面採食ガモ（あるいは陸ガモや淡水ガモ）と呼ばれます。この潜らないはずのカモが、どういう訳か、ちょくちょく潜ります。初めて見た時は、実は潜れたんだ！と驚いたもんです。そこで今回は、水面採食ガモの潜水に注目してみます。テーマは、水面採食ガモが潜る理由です。

### ●潜らないはずなのに潜るカモ

潜らないはずの水面採食ガモが潜るのは、意外ではあります。さほど珍しくないようで、ある程度鳥を見てきた人は、一度は見たことがあると思います。自分の観察記録をざっと見返しただけでも、オカヨシガモ、ヨシガモ、ヒドリガモ、オナガガモ、コガモが潜水しているのを見たことがありました。

大阪市立自然史博物館のメーリングリストomnhで、水面採食ガモの潜水が話題になったことがあり、潜るのを見たことがある水面採食ガモの名前をみんなで挙げていくと、私が見た以外にも、マガモやカルガモの名前があがり、陸ガモはたいてい潜ることがあるんだなという結論になりました。

こうした水面採食ガモの潜水は、けっして最近始まったわけではないようで、欧米では1940～1950年代にすでに報告されています（Chapmanら 1959、Dean 1959、Kutz 1940）。

### ●水面採食ガモの潜水の特徴

そもそも水面採食ガモの体は、潜水用にできてるとは思えません。浮かび方も脚の付く位置も、潜水ガモとは違っています。そんな水面採食ガモがどうやって潜るかという。マガモもコガモも「水面に浮かんだ姿勢のまま、翼をふるわせて水しぶきをあげて潜水」することで、弾みをつけて水しぶきを立えずに潜るキンクロハジロなどとはまったく異なります（岡2010、上出2015）。かなり無理して潜っている感じです。

潜水時間は、マガモで2～12秒（平均5.8秒）（岡2010）、コガモで2～8秒（上出2015）。これは、ホシハジロやキンクロハジロが10秒以上潜水することが多い（未発表の個人的な観察）のと比べると、とても短い潜水です。



図1：マガモ（左♂、右♀）2004.12大阪市内 納家 仁

### ●どうして潜るのか？

水に浮いている鳥が潜る理由には、捕食者からの回避と、採食の2つがあげられます。

上出（2015）が観察したコガモは、浮かんできただけから採ってきた藻類などを食べるような行動をしていたそうです。岡（2010）は、潜水したマガモの約80%が何かをくわえて浮かんできて、そのほぼすべてが2枚貝だったと報告しています。少なくとも、この2例では、水面採食ガモは、採食目的で潜っていました。

だからといって、大部分の場合は、水面採食ガモは潜水しません。それでは、どんな時に潜水するのでしょうか？

上出（2015）は2010年から2015年の5冬観察して、潜水を観察したのは、2011年1-2月と2014年10-11月だけだったそうです。この時にだけ、無理して潜ってでも食べたいものが水中に出現したのでしょうか？ 岡（2010）は、他の食物が乏しくなる厳冬期に、潜水して二枚貝を食べようになる可能性を指摘しています。

### ●野外で実際に観察してみよう

多くの人が見たことがあるように、水面採食ガモの潜水は、それほど珍しいものではありません。しかし、きちんと報告した例は、岡（2010）と上出（2015）以外に、国内では見あたりません。

あまり注目されて来ませんでしたが、水面採食ガモの潜水には、まだまだ謎がいっぱいです。最大の謎は、どう見ても潜水には向いていないのに、無理して潜るのは何故なのかです。それを明らかにするには、どんな状況で、どんな個体が潜り、何を食べているのかという情報を蓄積していくしかありません。

カモがいたら、水面採食ガモが潜っていないか気をつけてみましょう。もし潜っていたら、その個体を含めた周囲で何が起きているか、よく観察してみましょう。



図2：コガモ（左♀、右♂）2013.3泉大津市内 納家 仁

### ●引用文献

- 岡奈理子（2010）オホーツク海潟湖で越冬するマガモの潜水採食行動。日本鳥学会誌 59：161-167。  
 上出貴士（2015）和歌山県日高町の西川で観察されたコガモの潜水行動。バードリサーチ 11：S15-20。  
 Kutz, H.L. (1940) The diving ability of the black duck. J.Wildl.Manage. 49：19-20。  
 Chapman, S., B. King & N. Webb (1959) Pintails diving. British Birds 52：60。  
 Dean, M. (1959) Diving of Shovelers. British Birds 43：19-20。

和田 岳（わだ たけし）：本会幹事、大阪市立自然史博物館学芸員。HP「和田の鳥小屋」  
<http://www.mus-nh.city.osaka.jp/wada/wada-index.html>